

令和5年度 第2回 兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会報告書

医療安全業務監査委員会は、兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会規程第2条に基づき監査を実施しましたので、その方法及び結果につき以下のとおり報告します。

1. 監査方法

兵庫医科大学病院における医療安全に係る業務の状況について、病院管理者等からの聴取及び当委員会から事前提示を求めた資料を閲覧する等の方法によって監査を実施しました。

- ・日 時：令和6年2月28日（木）16:05～17:00
- ・場 所：兵庫医科大学病院1号館4階 共用カンファレンスルーム③
- ・委員長：宮崎 浩彰（関西医科大学 理事長特命教授（医療安全担当））
- ・委 員：亀井 尚也（かけはし法律事務所 弁護士）
（欠席）辰馬 勝（関西学院同窓会 顧問）

2. 監査実施項目

（1）業務状況報告

- ① 前回、前々回の業務監査委員会の提言に対する回答
- ② 医療安全管理部年間業務状況報告（医療安全管理責任者の業務報告も含む）
- ③ 医療安全審議委員会報告
- ④ 医薬品安全管理責任者業務状況報告
- ⑤ 医療機器安全管理責任者業務状況報告
- ⑥ 医療放射線安全管理責任者業務状況報告

（2）臨床・病理検査に係る医療安全対策

- ① 医療安全業務監査委員会チェックリスト
- ② 医療上の事故事例の対応状況

3. 監査結果

（1）業務状況報告

- ① 前回、前々回の業務監査委員会の提言に対する回答

前回の本委員会の提言で求めていた部署の機能に応じた高濃度塩化カリウム製剤の管理方法の構築については、同薬の標準化された使用法以外の方法で投与する場合の運用が定められ、適切に実施されていることを確認しました。

また、前々回の本委員会の提言で求めていた診療用放射線の安全利用のための講習会の受講率向上については、徐々に改善していることを確認しました。今後も受講率向上に取り組まれ、恒常的に全員受講を達成されることを期待します。

- ② 医療安全管理部年間業務状況報告（医療安全管理責任者の業務報告も含む）

今年度の医療講演会は全てe-ラーニングで開催され、ワーキンググループの活動成果などが共有されたことを確認しました。また、有害事象に関する検討が適切に行なわれていることを確認しました。なお、国内外で重篤な事故事例が報告されている中心静脈カテーテル挿入については、院内インストラクターを診療科横断的に多数養成し、安全な挿入に努めておられることは高く評価されます。

③ 医療安全審議委員会報告

委員会にて協議された事案について報告を受け、必要な再発防止策が実行されていることを確認しました。また、高難度新規医療技術評価委員会や医療倫理委員会など関係する委員会の審議内容を共有されていることを確認しました。引き続き個々の有害事象について十分な検討が行なわれることを期待します。

④ 医薬品安全管理責任者業務状況報告

医薬品安全管理については、医薬品の適応症の変更や添付文書の重要な変更などが医療安全ニュースに掲載され、院内周知が図られていることを確認しました。また、生命に影響しうる医薬品の適用外使用について定期的にモニタリングしていることを確認しました。引き続き医薬品安全管理の充実に努められることを期待します。

⑤ 医療機器安全管理責任者業務状況報告

医療機器管理については、医療機器の保守点検が計画的に実施されていることと必要な医療機器研修の実施記録が各部門から適切に報告されていることを確認しました。

⑥ 医療放射線安全管理責任者業務状況報告

医療放射線に関する安全管理については、被ばく管理システムが更新され、医療被ばくに関する線量評価が行なわれていることを確認しました。引き続き医療スタッフが防護具を適切に利用し、被ばくに配慮した手技を行うことで、より少ない線量で診療を行われることを期待します。

(2) 臨床・病理検査に係る医療安全対策

① 医療安全業務監査委員会チェックリスト

臨床・病理検査における医療安全対策は病院のガバナンスが保たれ、必要な検査支援システムが導入されるなど概ね適切な対策が講じられていることを確認しました。また、各部門がパニック値をオーダ医に直接報告するだけでなく、臨床へ報告内容の反映をモニタリングする仕組みを構築されていることや生理機能検査ならびに病理診断報告書の確認忘れを防ぐ仕組みが構築されていることは高く評価されます。引き続き検査結果が確実に臨床に反映されるように改善活動を継続されることを期待します。

② 医療上の事故事例の対応状況

臨床検査領域におけるインシデント事例について報告があり、その一つに患者が検査時に椅子から転落して受傷したインシデントがありました。既に再発防止策は

検討されていますが、患者の高齢化に伴い検査台や椅子からの転落の増加が危惧されます。次回の本委員会にて、新たに講じた安全対策について報告してください。

4. まとめ

医療安全に係る業務について監査を実施しましたが、適正な管理が行われ、病院のガバナンスならびに医療安全管理体制が機能していることを確認しました。当委員会としては、引き続き改善活動について検証するとともに医療安全管理体制の強化や医療安全文化の向上が継続的に図られることを期待しています。

令和 6 年 6 月 7 日

兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会

委員長 宮崎 浩彰

委員 亀井 尚也

委員 辰馬 勝